

小倉薬剤師会 6月学術研修会のご案内

謹啓 時下、先生方におかれましては 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
さてこの度、下記の要領にて小倉薬剤師会学術研修会を開催いたします。
ご多忙中、誠に恐縮とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席頂きますよう
お願い申し上げます。

謹白

■事前申し込みの方のみご参加可能ですので、参加ご希望の際は、以下URLより **6月16日(金)** 厳守にて
お申込みください。(お申込みは会員に限ります)

■視聴用URLの発行について

開催日前に、以下申込みURLよりご登録いただいたメールアドレスへ、視聴用URLをお知らせします。

※開催日前に視聴用URLが届かない場合は事務局まで(093-941-3518)お問い合わせください。

■単位申請について(PECSに変更)

①ご参加いただいた会員様の単位取得は、以下の申込みURLよりご入力いただいた「薬剤師番号」にて申請
いたしますのでご入力の際は誤りのないようにご注意ください。

※申請後の修正はできかねますのでご了承ください。

②単位取得については入退室が記録されたZoomからの「受講ログ」を研修センターに提出となっております。
講演開始時19時前にご入室されたログ記録、および20:30までご聴講いただいたログ記録にて認め
られます。 ※ログ記録が1.5時間に満たない場合は単位取得の対象となりません。

記

【日 時】 2023年 6月 27日(火) 18:45~20:30

【開催方法】 WEB 配信研修会 (WEB 会議ツールを用いたオンライン研修)

【情報提供】 18:45~19:00 『リオナ錠』 鳥居薬品株式会社

【P S】 1.ヒューマニズム(倫理) : ①-1・2・3

2.医薬品の適正使用(安全性、経済性) ②-118~120・163、③-22

【特別講演】 19:00 ~ 20:30

座長 学術委員 山田 真裕 先生

『 貧血治療における鉄の役割 』

演者 済生会八幡総合病院 腎センター主任部長 安永 親生 先生

<特別講演要旨>

ヘモグロビン(Hb)は鉄を中心としたヘムとグロビンと呼ばれるポリペプチドにより構成され、酸素分子と結合し肺から全身へと酸素を運搬する。鉄は体内において、その殆どがリサイクルされており体内の総量は3-4gに過ぎない。鉄の吸収・回転は鉄輸送蛋白であるフェロポーチンを介するヘプシジン-25により制御されており、鉄欠乏性貧血による酸素供給能の低下はADLを低下するとともに心循環器系のオーバーワークをも引き起こす。

鉄欠乏性貧血の前段階である潜在的鉄欠乏の頻度は多く、また慢性炎症による鉄回転の障害によっても難治性の貧血が引き起こされる。

腎性貧血の治療に対しては、これまではエリスロポエチン製剤が主体に使われてきたが、HIFスタビライザー自体によって、慢性炎症による鉄回転障害が改善されると報告されている。

6月27日（火）学術研修会申込書

↓以下の研修会申込みURLよりお申込みください↓

申込み締切：6月16日（金）迄

<https://forms.gle/rAovzuvmnSqYUM5p9>

■P E C S（薬剤師研修・認定システム）への薬剤師登録はお済みですか？■

P E C S（薬剤師研修・認定システム）への薬剤師登録が必須となりますので、単位付与を希望される場合は、必ずP E C Sへの登録完了後に、参加申し込みしてください。

日本薬剤師研修センターHP <https://bit.ly/3vb8RU9>（薬剤師用入口より）

登録完了していない場合や登録内容に誤りがあった場合は、単位が正しく発行されません。
免許番号に「沖」や「外」が含まれている場合は、その文字も含めてご入力ください。
登録内容に誤りがあった場合の単位付与に関して、本会は責任を負いかねますのでご了承ください。

※当講演会で取得したご施設名・ご芳名は、共催製薬会社による医薬品および医学・薬学に関する情報提供、並びに参加者に関するご確認のために利用させていただくことがございます。
また、当該情報は、共催製薬会社から小倉薬剤師会に開示させていただきます。